

「IT-FRENS」におけるコンテナ単位での 列車運行情報の提供について

平成25年10月10日

当社では、本年3月より、列車遅延が発生した際に「IT-FRENSシステム（※）」において、鉄道利用運送事業者様に対して「列車単位」での運行情報を提供してまいりました。

今回、当社からの情報提供の充実を図ることを目的として、同システムの改修を行い、お客様からお預かりした「コンテナ単位」での運行情報を、鉄道利用運送事業者様に対して提供することといたしました。

なお、今回の情報提供の開始により、輸送障害時の列車運行情報について、鉄道利用運送事業者様を通してのお客様への情報提供やお客様からのお問合せに対して、今まで以上にスムーズに対応することが可能となります。

1. 実施時期 平成25年10月8日（火）から
2. 照会画面サンプル 「参考資料1」参照
3. 情報提供の流れ 「参考資料2」参照

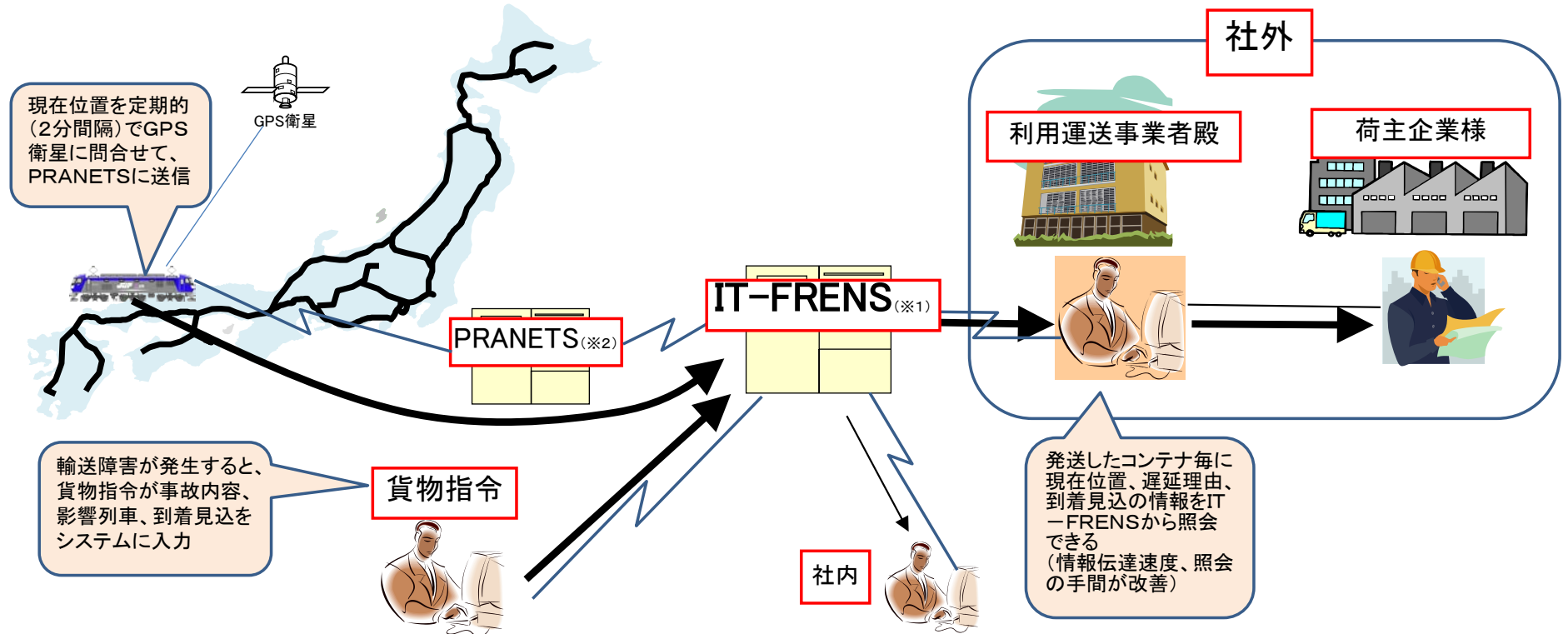
※「IT-FRENSシステム」＝「IT FREight information Network System」

「IT-FRENSシステム」とは、主な機能として、

- ① 貨物列車のコンテナ予約管理
- ② 貨物列車の発着管理
- ③ コンテナ・貨車の所在管理
- ④ 貨物列車の位置管理
- ⑤ 利用者所有システムとの電子データ交換
- ⑥ その他

を有しており、「鉄道コンテナ輸送における総合管理システム」です。

参考資料2(情報提供の流れ)



※1 IT-FRENS(IT FREight information Network System): 鉄道コンテナ輸送における総合管理システム

※2 PRANETS(Positioning system for RAil NETwork and Safety operating): GPSを利用して列車の走行位置を特定し、運転士に情報提供を行う運転支援システム